

評価結果の提出様式について

評価結果の提出様式

○毎年度、計画に定めた目標値と実績値を比較して達成状況の評価を行い、その結果を下記様式にて主務大臣(国土交通大臣及び総務大臣)に提出することが努力義務化されている

<地域公共交通計画の評価等結果の様式>

〇〇市(区町村)地域公共交通計画の評価等結果(〇年〇月～〇年〇月)

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
△△コミュニティバスに対する市の負担額：3800万円以内(令和元年度：3700万円)を令和6年度まで維持	××系統における、他系統との重複区間の減便・郊外一部区域までの路線延伸を通じた、地域の利用実態に即した運行への見直し	令和3年度普通会計決算より	<ul style="list-style-type: none"> ・3650万円(令和3年度) ・系統全体の利用者数は減少したものの、運行効率化による費用減が影響し、収支に大幅なブレはなし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の目標は達成。地域住民の声も踏まえ、引き続き運行を維持。 ・次年度に実施する沿線住民や来訪者への利用者アンケートも踏まえ、更なる運行効率化を検討。 	今後、バスを廃止した場合の市の医療・福祉政策分野における追加的代替費用についても算出予定(クロスセクター効果の検証)。
計画において設定した目標を記載。	計画において定めた事業内容を記載。	目標の達成状況を把握するために用いた手法を記載。	調査時点における目標の達成状況及びその背景事情や原因について記載。	目標達成の有無や達成状況に対する所感及び今年度の状況を踏まえた次年度に向けての課題や次年度に取り組む事業内容について記載。	計画変更の必要性の有無や次年度以降に実施予定の取組等、他に必要な事項を記載。
公共交通に対する市民の満足度調査 満足度25%(令和元年度)→30%以上(令和6年度)	—	—	<p>毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「-」と記載して下さい。</p>	—	計画最終年度(令和6年度)のみ市民の満足度調査を行うため、当該年度については評価を実施しない。

(記載に当たっての留意事項)

- ・ 本様式中、表題の「(〇年〇月～〇年〇月)」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「-」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果(議事録等)等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。

行政経営及び各分野計画の進捗管理の様式イメージ

○加えて、現在、本市では行政経営戦略と各分野計画の進捗管理を全て同じ様式で実施している

○国への評価結果報告とは別に地域公共交通計画においても、下記様式を用いた進捗管理・公表を実施する

【スケジュールイメージ】

- ①12月～3月で計画推進状況を評価(=指標整理)し、国へ結果を報告
- ②4月頃、本市分野計画としての進捗状況を整理し、提出
- ③5月～9月にかけて調整を行い、10月に確定・公表

分野	都市整備	施策	道路・交通	
分野計画名称	都市計画マスタープラン		行政経営戦略参照ページ	P53

施策の展開(大項目)	3 移動の円滑化の推進					
KPI(指標)	交通事故件数					
	推移の方向性	基準値	令和3年度結果	令和4年度結果	令和5年度結果	目標値(令和7年度)
	減少	346件	284件	325件	341件	288件
KPI(指標)	「摂津市は自家用車を利用しなくても移動しやすいまちだ」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和3年度結果	令和4年度結果	令和5年度結果	目標値(令和7年度)
	維持	30.4%(令和2年度)	31.2%	35.6%	31.7%	30.4%
KPI(指標)	自転車ネットワーク路線整備率					
	推移の方向性	基準値	令和3年度結果	令和4年度結果	令和5年度結果	目標値(令和7年度)
	増加	0%	12.9%	20.1%	32.8%	59.0%

中項目	1 公共交通の確保・維持		分野計画参照ページ	P69
関連する主な事業	令和5年度 の取組実績		分析・考察	
公共交通確保維持事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄バス(株)に、市内循環バス運行(平日12便)にかかる補助金を交付した。1便当たりの平均乗車数は5.8人(前年度比+0.8人)であった。 ・阪急バス(株)に公共施設巡回バスの運行を委託し、摂津市役所～ふれあいの里間で平日に15便を運行した。1便当たりの平均乗車数は7.6人(前年度比+0.2人)であった。 ・令和6年2月26日に、市内の交通事業者、学識経験者、地域公共交通の利用者、国や府、警察署等の関係者で構成する摂津市地域公共交通協議会を発足させ、第1回協議会を開催した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バスの乗車数は、前年度比116%となり、コロナ禍前の令和元年度と比較して、年間約300人増えた。 ・公共施設巡回バスの乗車数は、前年度比102%となり、コロナ禍前の令和元年度と比較して、年間約5,150人多かった。 ・摂津市地域公共交通計画(基本計画)の策定に向け、摂津市地域公共交通協議会での議論を重ね、関係者間での合意形成を図る。 	